

合併に伴う電算システム・ネットワーク統合整備負担金など補正予算を原案どおり可決

第三回洞爺村議会定例会が、九月十四日に開かれました。会期を一日と決めた後、村長、教育長から行政報告、五十嵐議員と高橋議員より一般質問があったほか、一般会計補正予算などの議案九件について審議し、平成十六年度洞爺村各会計歳入歳出決算認定についての議案が継続審査となり、議案八件は原案どおり可決、同意されました。

村長行政報告

▽洞爺村及び虻田町の廃置分合の告示について

平成十八年三月二十七日から洞爺村及び虻田町を廃し、その区域をもつて新たに「洞爺湖町」を設置する旨の北海道知事からの総務大臣への届出がなされ、平成十七年八月十九日、総務大臣による「町村の廃置分合」の官報告示がなされました。

これにより、法律に基づくすべての手続きが完了し、平成十八年三月二十七日に「洞爺湖町」が正式に誕生することになります。

とになります。

なお、この処分は、平成十八年三月二十七日からその効力を生ずるものです。

▽道道整備並びにまちづくり交付金に係る洞爺村単独要望活動の実施について

本村の重要な課題であります標記の解決に向け、去る九月八日胆振支庁（室蘭土木現業所、同洞爺出張所を含む。）及び環境省自然環境局洞爺湖自然保護官事務所洞爺村単独要望活動を行って参りましたので、ご報告申し上げます。

当日の要望会は、洞爺村における合併後の重要課題についての要望であり、次の項目を要望して参りました。

- ①道道洞爺虻田線（洞爺湖ぐるっと一周西廻り線）の早期整備

②道道豊浦洞爺線（洞爺村市街地区間）の交通安全施設（湖側の自歩道の事業推進

③洞爺村市街地区のまちづくり交付金事業の採択と事業の推進

の三点を最重要項目として、胆振支庁長をはじめ、関係機関の所長、部長に要望活動を行って参りました。

▽村内公共施設におけるアスベスト調査について

村内公共施設における吹付けアスベストの使用状況につきまして、八月上旬から八月中旬にかけて村内のすべての公共施設を対象に調査をいたしました。

調査の結果、洞爺小学校、洞爺村総合センター及び役場重機車庫において、吹付けアスベストの使用を確認しました。

たので、除去及び封じ込めなど所要の対策を講ずることにいたしました。

▽平成十七年度主要事業の発注状況について

自治会活動振興備品購入事業、村道大原富丘線道路舗装工事、姉妹町村盟約三十周年記念品購入事業、洞爺小学校改修工事等主要事業の発注状況について、報告しました。

教育長行政報告

▽姉妹町村少年交流事業について

第十二回目を迎えた「ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアー」として、財田町から三十二名の小学六年生と引率者三名が七月二十九日来村しました。

二泊の民泊体験や洞爺夏まつりの見学、カヌーやじゃが



第三回村議会定例会での一般質問